

令和3年度 六浦中学校 体育・健康プラン

六浦中学校 学校教育目標

- 自ら学び粘り強く学習する態度を育て、基礎学力の定着を目指します。【知】
- 誰もが安心して生活し、挨拶と笑顔のあふれる学校を作ります。【徳・体・公】
- 積極的に社会参加し、地域の人達とのかかわりを大切にする心を育てます【公・開】

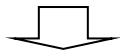
六浦中学校 生徒の体育・健康面の姿

- ・ 単元により授業に取り組む意欲や態度に差がある生徒がいる。集団行動が苦手な生徒が多い。
- ・ 新体力テストの結果、握力など市平均値より下回っている種目が男女共にある。
- ・ 就寝時間は10～12時の生徒がほとんどであるが、塾などの関係で遅くなる生徒もいる。朝食の摂取は毎日食べている生徒がほとんどである。
- ・ 昼休みの過ごし方は、校庭でボール遊びや鬼ごっこ等をする生徒が増えてきた。教室でおしゃべりをしている生徒もいる。
- ・ 全校生徒の運動部への参加率は、約70%である。
- ・ 医療を要する外傷の発生は少ない。



六浦中学校 体育・健康に関する指導の目標・方針

- ◎ 生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てるとともに、仲間との豊かな関わりを通して、学び合う態度を育成する。
- ◎ 健康を保持増進するための実践力と体力向上を図る。
- ◎ 自己や仲間の状況を理解し、課題解決を図る力を育成する。
- ◎ 生命を大切にする姿勢と思いやりの心を育み、社会の一員として貢献できる知識や技術の習得を計る。



《保健体育科での取組》

- 全学年
 - ・ 集団行動をしっかりとできるようにする。
 - ・ ラジオ体操を取り入れ生涯にわたって健康でいることができる体をつくる。
- 第1学年・第2学年
 - ・ 幅広く学習することで知識や技能を身につけ、健康・安全に気をつけて運動を実践できるようにする。
- 第3学年
 - ・ 発展的な知識や技能を身につけ、健康・安全を確保して、生涯にわたって運動に親しむことができるようにする。

《他教科での取組》

- 理科（第2分野） 生命の尊さ
- 技術家庭科（家庭分野） 食育との関連



《他領域での取組》

- ・ 体育祭では、種目に全学年共に大縄跳びを取り入れて、体力向上を図っている。総合の時間や昼休み等を利用して練習に励んでいる。
- ・ 体育推進委員会が中心となって、昼休みにボールの貸し出しを行い、サッカーやバスケットボールを行っている。
- ・ 学校保健委員会では、地域、保護者、職員が生徒の健康について、協議をして発表をしている。

《体力向上1校1実践運動》

- ・ 体育の授業における工夫
 - 準備運動の一環として、ラジオ体操を取り入れる
- ・ 学校行事の工夫
 - 体育祭で共通種目の「大縄跳び」を取り入れ、昼休み等に継続的に練習する
- ・ 委員会活動の工夫
 - 体育推進委員会 昼休みにボールの貸し出しを行う